

患者さんへ

「COVID-19 流行下での乳癌化学療法における顆粒球コロニー刺激因子 (G-CSF)投与の実際についての検討」

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究では、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得ることが困難な場合には、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。なお、研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1 研究の対象	2020年10月～2025年9月までに当院で化学療法を受けられた/る乳癌の方
2 研究目的・方法	当院で化学療法を受けられた/受ける乳癌患者さんを対象とし、G-CSF 製剤を使用した方の割合、COVID-19 感染をされた方の割合、などを解析します。これにより、G-CSF を投与する適切な患者さんを見出すことができる可能性があります。 研究の期間は、施設院長許可後～2026年12月までの予定です。
3 情報の利用拒否	情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんのご家族等で患者さんの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合は、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。
4 研究に用いる情報の種類	情報:年齢、性別、病歴、化学療法として使用した薬剤名、顆粒球コロニー刺激因子の投与の有無・投与量、COVID-19 感染の有無・重症度、等
5 お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先: 研究責任者:吉本信保 名古屋徳洲会総合病院 乳腺外科 住所:愛知県春日井市高蔵寺町北2丁目52番地 電話番号:(0568) 51-8711